

万人の響

オーケストラと愛のコンサート

自分の身体の障害と闘う人達、そしてあどけない子供から大人までのピアノ愛好者をオーケストラがサポートします。プロの演奏家もステージを共にし、コンサートと一緒に作り上げます。

指揮：山田美穂、鎌倉亮太
管弦楽：ノースフェスタ管弦楽団

<プログラム>

*印は特別出演 詳細は裏面をご覧ください。

「バイエル第88番」、「小さな木の美」、「エリーゼのために」などの小品、
モーツァルトやベートーヴェンのピアノ・ソナタ 他

ピアノ 斉藤麻有佳、前川玲奈、目黒寛昌、石川佳穂、大神愛子、白井奈々花、中田彩伽、太田美桜、
山郷将久、西山文乃、柴田憲克、柴田美樹、森田英絵

ピアノ協奏曲の名曲たち

ショパン ピアノ協奏曲 第1番 より 第2楽章
齋藤玲奈

モーツァルト ピアノ協奏曲 第26番「戴冠式」より 第1楽章
横井彩乃

グリーグ ピアノ協奏曲 イ短調 op.16 (カットあり)
山崎理恵 *

シューマン ピアノ協奏曲 イ短調 op.54
宮澤むじか *

合唱とオーケストラの共演

浜頭瑛嗣 編曲 北海道賛歌メドレー

男声合唱

ホクレングリーンコール*

男声合唱団 ススキーノ*

男声合唱団 フォルツァ*

.....ほか



山崎理恵



宮澤むじか

2011年2月20日(日)

14:30開場 / 15:00開演

札幌コンサートホール Kitara 大ホール

地下鉄南北線中島公園駅・幌平橋駅から徒歩7分、市電中島公園通下車徒歩4分

全席自由 一般 1500円(当日2000円) / 小中高生 500円(当日800円)

チケット取り扱い：Kitaraチケットセンター、大丸プレイガイド(大丸藤井セントラル内)、4ブラプレイガイド、ヤマハプレイガイド

主催：「万人の響」オーケストラと愛のコンサート実行委員会、ピアノコンチェルトノースフェスタ実行委員会

後援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道

お問い合わせ Tel.080-3478-3170 (鷗原)
mail@northfesta.jp / ホームページ <http://northfesta.jp>

万人の響

オーケストラと愛のコンサート

<プログラム> *印は特別出演

第1部

バイエル 第88番 齊藤麻有佳
ビゼー 小さな木の実 前川玲奈
外国曲 インディアンのたいこ 目黒寛昌
アメリカ民謡 聖者の行進 / 草川 信 タやけ小やけ 石川佳穂
ブルグミュラー バラード 大神愛子
ベートーヴェン エリーゼのために 白井奈々花
オースティン 人形の夢と目覚め 中田彩伽
クーラウ ソナチネ op.88-2 より 第1楽章 太田美桜
ドビュッシー 月の光 山郷将久
モーツァルト ソナタ K.545 より 第1楽章 西山文乃
ショパン ピアノ協奏曲 第1番 より 第2楽章 齋藤玲奈
モーツァルト ピアノ協奏曲 第26番「戴冠式」より 第1楽章 横井彩乃

第2部 16:30開始予定

グリーグ ピアノ協奏曲 イ短調 op.16 (カットあり) 山崎理恵*
いずみたく 見上げてごらん夜の星を 柴田憲克
マスカーニ 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲 柴田美樹
ベートーヴェン ソナタ 第8番「悲愴」より 第1楽章 森田英絵

第3部 17:35開始予定

シューマン ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 宮澤むじか*
浜頭瑛嗣 編曲 北海道賛歌メドレー
男声合唱
ホクレングリーンコール* / 男声合唱団ススキーノ* / 男声合唱団 フォルツァ* ほか

* やむを得ない事情により、プログラムが変更になる場合がございます。

■ 宮澤むじか

MIYAZAWA MUJIKKA

3歳よりピアノを始め、日本の各種子供コンクールに入賞。13歳で札幌フィルハーモニー交響楽団とモーツァルトの戴冠式を共演。93年にクローチアでのザグレブ国際ピアノコンクールで優勝、及びクローチア人作品の最優秀演奏者賞を受賞。96年より渡仏しエコールノルマル音楽院に入学。97年にピアノ科の最高課程ディプロマを、98年に室内楽科の最高課程ディプロマを、99年にピアノ科の演奏家資格試験を全て審査員満場一致で取得し卒業。その間、98年にポルトガルでの第15回ポルト国際ピアノコンクールで第4位。並びに最年少ファイナリスト賞を受賞したほか、ポーランド、クラコフ市のパデレフスキー記念館でのリサイタルを始めフランスを中心にヨーロッパ各地で演奏会を行う。またこれまでにザグレブ国立放送交響楽団、ポルト国立オーケストラ、キエフ交響楽団、ワルシャワフィルハーモニー管弦楽団などとも共演。2001年にパリ・スコラカントゥム音楽院の高等ディプロマを審査員満場一致の首席で取得。2002年5月パリでリサイタル。6月プラハで2回のリサイタル。11月には札幌キタラ大ホールで、カジミェシ・コルド指揮、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団とショパンのピアノ協奏曲第2番を共演。指揮者であるコルド氏に絶賛される。近年は札幌に拠点を日本各地、フランス、ベトナム、韓国等での演奏活動のほか、プラハやモロッコのジュニアコンクールや国際コンクールの審査員も務める。

これまでにピアノを上杉順子、宮澤功行、マリアン・リビツキーの各氏に、作曲・和声を出路茂子氏に、室内楽を竹本利郎、セルジュ・ブラン、ニーナ・バターチェックの各氏に学ぶ。

■ 山崎理恵

YAMAZAKI RIE

旭川市出身。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒。15歳までヤマハ音楽教育システムで指導を受け「札幌響とYOCコンサート」、TV番組「オリジナルコンサート」出演。その傍ら、ピアノコンクールにも多数出演。ピアノオーディション東京本選入選。入選者演奏会出演。シュトイラー教授公開レッスン受講。STV青少年音楽コンクール審査員特別賞受賞。毎日学生ピアノコンクール第1位。旭川市新人音楽賞受賞他、数々のコンクールで上位入賞。東京にてソロリサイタル開催。また、郵船クルーズ「飛鳥」での演奏で世界一周など華々しく活躍中に、20歳で発病した膠原病とその後の病気との合併症で脊髄を損傷、車椅子生活となりプロ活動を断念。2005年に心ある人達の試行錯誤によりピアノペダル・アシスト装置の開発がスタートし、3年後に完成に至る。2008年7月より車椅子のピアニストとしてプロ活動を再開。2009年10月、カナダのバンクーバーで開催された2009国際障害者ピアノフェスティバルにて金メダル受賞。また特別賞として、福田靖子賞受賞。同年11月1日、北海道知事より感謝状を授与。

ホームページ <http://www.rie-yamazaki.name/>